

## 活動報告

団体名	くまもと支援アート de セラピー
活動名	被災した人々による 被災者のための アートセラピー
活動期間	2017年10月～2019年3月
活動の成果	<p>2017年後半は、御船町の仮設住宅で子どもやお年寄り対象の出張アトリエを開催しました。人気があったのは粘土の工作です。絵の具を混ぜて自由な色作りを楽しみ作品にしていきました。また、自由なお絵かきを毎回するお子さんもありました。地域の子どもが参加する「つなGOランド」イベントにも3回参加して同様の活動を展開しました。そのほか会の基本を学ぶ「大人のアートセラピー教室」を行い、参加者にはセラピー塗り絵をしていただきました。</p> <p>2018年度は五感で楽しむ自由創作としてさをり織りを、主に益城町の仮設住宅の手仕事会で行いました。本格的な織機の前に座り自由に色を選んでのはた織りをする時間は、幼い頃の思い出を呼び戻したり自由な創作の発想を導き出したりと楽しい展開になり、自分だけの布を織ることで得る自信が自己肯定に繋がったと思います。熊本市東区の教会を会場にした「いろどりカフェ」でも機織り体験とセラピー塗り絵を行いました。自由な色彩表現のあと、一緒にお茶を飲み話すひとときも味わい深いものでした。地震からの日々は自分たちの生活再建も手探りでしたが、この活動に携わりとても励まされ癒やされました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>私たちのような小さなグループでは、皆様の応援なしにはこれだけ多くの被災者の方々と交わりながら活動をしていくことは困難でした。この3年にわたる活動を振り返ってみると、活動場所を見つけること、そこでいかに安全安心な形で自由創作や色彩セラピー活動の時間を作り出せるかが、アートセラピストとしての腕の見せ所となりました。2018年度は特に、仮設住宅のお年寄りに喜んでいただけるよう「さをり織り」の織機や織り糸を使っての活動が主になりました。五感をフルに使って心のままに色を織り込んでいく時間は、お年寄りにもお子様たちにもとても人気があり、ご支援いただいたありがたみを実感できました。まだ実現できていない表現方法を今後も仲間と試しながら頑張ります。どうもありがとうございました。</p>

(活動のようす)



